

非常持出品チェックリスト



非常食

- 水(1人1日あたり3リットル)
- 食料(インスタント食品・缶詰など最低1食分の携帯食)

衣類

- ヘルメット
- マスク
- メガネ(予備用)
- コンタクトレンズ(保存液を含む)
- 雨具
- 厚手の手袋・軍手
- 下着・靴下
- タオル
- 生理用品

防災用品

- 携帯ラジオ
- 懐中電灯(できれば1人に1つ)
- 乾電池(予備用)
- 携帯電話の乾電池式充電器
- ポリ袋
- レジャーシート
- ロープ



避難するときにはまず最初に持ち出す物です

- ・リュックサックなどに入れて保管します
- ・必要なものを動きやすい量だけ準備しましょう

救急医療品

- 常備薬(持病をお持ちの方は病院から処方された薬)
- お薬手帳
- 簡単な救急セット(とげ抜き・つま切り等)
- ウェットティッシュ



貴重品

- 現金(10円玉を多めに)
- 通帳・印鑑など
- 健康保険証(または保険証のコピー)



家族構成に合わせた準備を

乳幼児のいる家庭

粉ミルク・ほ乳びん・おむつ・離乳食・スプーン・おんぶひもなど



妊婦のいる家庭

脱脂綿・ガーゼ・さらし・T字帯・新生児用品・母子手帳など



要介護者のいる家庭

おむつ・ティッシュ・携帯用トイレ・補助具の予備・常備薬・障害者手帳など



※定期的に入れ替え、買い足すなど点検しましょう。

日用品

- ライター
- トイレットペーパー
- 工具セット
- ウェットティッシュ
- 簡易トイレ
- ランタン



備蓄品チェックリスト



復旧までの数日間を自活するために最低限必要なものです。

- ・リュックサックなどに入れて保管します
- ・必要なものを動きやすい量だけ準備しましょう

食料など

- 水(1人あたり9リットル程度)
- 缶切り・ナイフ
- カセットコンロ・ガスボンベ
- 食料(缶詰やレトルト食品)
- 紙コップ・紙皿・割り箸・ラップ・アルミホイル
- 給水用ポリタンク



衣類など

- 下着類
- 毛布または寝袋
- 防寒用ジャケット
- 衣類
- 使い捨てカイロや解熱シップ



緊急時連絡先

家族や親せき・知人、職場・学校など

氏名/施設名	
住所	電話番号
氏名/施設名	
住所	電話番号
氏名/施設名	
住所	電話番号

防災関係機関 電話番号(0766)

氷見市役所(代表、夜間・休日)	74-8100
氷見市ふるさと整備課	30-7071
氷見市地域防災課	74-8021
富山県高岡土木センター 氷見土木事務所	74-0949
氷見警察署	91-0110
氷見消防署	74-8300
金沢医科大学 氷見市民病院	74-1900
氷見市上下水道課	74-8206
北陸電力(停電・電気設備に関する問合せ窓口)	0120-837119

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル 音声

災害時には、電話がつながりにくくなります。安否確認は、災害用伝言ダイヤルを利用しましょう。

電話
171

録音の場合 **1** + 自宅電話番号

再生の場合 **2** + 自宅電話番号

災害用伝言板/web171

音声版のほか、携帯電話やスマートフォンなどから安否情報の書き込み・閲覧ができる「災害用伝言板」やパソコンでも使える「web171」があります。

※詳しくはご利用の携帯電話会社(災害用伝言版)、NTT西日本(web171)にお問い合わせください。

備えよう!洪水・土砂災害から身を守るために

氷見市洪水・土砂災害ハザードマップ

保存版
令和3年9月
改訂

避難の心得

共通

自主的な避難

雨の降り方がいつもと違うと感じたら、ラジオ・テレビなどからの最新の気象情報や「土砂災害警戒情報」に注意しましょう。また、危険を感じたら、自主的に避難を始めましょう。



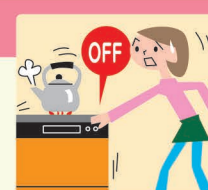
避難の呼びかけに注意を

地区のみなさんに避難が必要と判断したときは、防災行政無線や、氷見市お知らせメール(メール登録者)等で避難の呼びかけを行います。



避難する前に火元確認

避難時はガス栓を閉め、電気のブレーカーを落とすことを忘れずに!



靴は運動靴、動きやすい格好で

夜間や浸水した道路は、足元が見えないため非常に危険です。できるだけ明るいうちに、手をつないで、先頭の方は長い棒などで確認しながら進みましょう。



洪水

危険な場所は避けて避難しましょう

がけ地や堤防などを通るのは危険です。近道であっても避けましょう。橋を渡ることはなるべく避けて避難しましょう。



車での避難は注意

車での避難は道路が浸水する前に早めに開始しましょう。道路が浸水すると車のエンジンがとまりますので、できる限り歩いて避難しましょう。



万が一、逃げ遅れたら

避難できないと感じたら無理をせず、自宅の2階や近所の高台へ避難して救助を待ちましょう。建物の場合は、階段を使って上の階へ行きましょう。



土砂災害

安全な避難経路で

前もって自宅の周囲に土砂災害警戒区域がないか、位置を確認しておきましょう。また、土砂災害警戒区域など危険な場所はできるだけ避けて、安全なうちに早めに避難しましょう。



土石流は直角に逃げる

土石流は流れるスピードが非常に速いため、土砂の流れてくる向きに対して直角方向に逃げるようにしましょう。



万が一、逃げ遅れたら

もし逃げ遅れたり、急激な変化等で避難が困難な場合は、無理に外に出ず、できるだけ斜面から離れた部屋や2階へ移動するなどをし、命を守る行動をとってください。



このハザードマップは氷見市ホームページでも確認できます



氷見市役所 建設部 ふるさと整備課 TEL: 0766-30-7071

〒935-8686 富山県氷見市鞆川1060番地 <http://www.city.himi.toyama.jp/>